

=そのほかの新刊=

●花や咲く咲く (あさのあつこ)
●雪まろげ (宇江佐真理) ●北天の馬たち (貫井徳郎) ●まほろ駅前狂騒曲 (三浦しをん) ●去年の冬、きみと別れ (中村文則) ●ガンコロリン (海堂尊) ●百年桜 (藤原緋沙子) ●スナックちどり (よしもとばなな) ●海賊女王 上・下 (皆川博子) ●インフェルノ 上・下 (ダン・ブラウン) ●風に立つライオン (さだまさし) ●代官山コールドケース (佐々木譲) ●フィンランド式叱らない子育て (ベン・ファーマン) ●生命科学の未解決問題 (石浦章一) ●思いやりのところ (木村耕一) ●一人ぶんから作れるラクウまごはん (瀬尾幸子) ●ゼロからわかる狭心症心筋梗塞 (川副浩平)

【児童】

●ぴたっ! (あずみ虫) ●あいすることあいされること (みやにشتつや) ●まちのじどうしゃレース (たしろちさと) ●クシャラひめ (やなせたかし) ●探偵犬スコットと仲間たち (正岡慧子)



=新刊図書案内=

今月の一冊

『里山資本主義—日本経済は「安心の原理」で動く』

【藻谷浩介・NHK広島取材班著】

アベノミクスで景気が良くなったと実感していますか。地方に元気がないと言われて久しいですが、地方に活気と雇用を作り出すにはどうすればいいのでしょうか。

本書は、過疎の地方や地域において、マイナスをプラスに変えることに成功した実在する日本や海外の町や村を紹介しています。

高知県の豊かな海山川などの財産を活用し、都市にない資源を見直して、地域活性化に結び付けることができたらしいと思いませんか。

この本には、個人、団体を問わず元気になるヒントや工夫がたくさん詰まっています。

図書館 ☎42・2141

【休館日】月曜日・祝日 (月曜日が祝日の場合は、翌日休館)

3月10日(月)～19日(水) 図書整理のため、休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解をよろしくお願いします。

償却資産の申告はお済みですか？

減価償却を行うことのできる物品には、固定資産税が課せられます。それらの償却資産の申告は、毎年1月31日までに、所有者による各市町村への申告の義務が定められています。

須崎市内で、対象物品を事業用として所有・使用している場合は、申告をする必要があります。広報12月号にも特集していますので、ご覧ください。

税務課 資産税係 ☎42・1291

税金のおはなし No.19

国保税の納期

国保(国民健康保険)税は、1年分を9回の納期に分けています。そのため、1回の納付額=1カ月分ではありません。国保脱退などの手続きをした際は、新しい通知が届くまで、お手元にある納付書にて納付を続けてください。納付をやめると、脱退までの納付額に不足が生じ、督促などが発生する場合があります。

税務課 市民税係 ☎42・1291

2月の納税・保険料

国民健康保険税8期

後期高齢者医療保険料8期 介護保険料6期

2月28日(金)までに納付してください。

便利な口座振替をご利用ください。